



Tokyo Gakugei University Repository

東京学芸大学リポジトリ

<http://ir.u-gakugei.ac.jp/>

Title	ライぶらり Vol.36, No.2
Author(s)	東京学芸大学附属図書館
Citation	
Issue Date	2007-06-00
URL	http://hdl.handle.net/2309/60022
Publisher	東京学芸大学附属図書館
Rights	

ライぶらり

TOKYO GAKUGEI UNIVERSITY LIBRARY NEWS

実りある教育実習のために

上木多加志

本稿では私自身の実習指導の経験に基づいて実習を実りあるものにするためにおすすめしたい方策を提案することになります。校種や教科によって指導には違いがありますから、実習時は配当校の指導教員によく相談して下さい。

基礎実習で身につけるべき力とは何でしょうか。1つめは授業を構想する力です。2つめは構想した授業を実施するための指導案を書く力です。3つめは指導案に基づいて授業を実践する力です。これからこれら3つについて考えていくことにしましょう。

1. 授業を構想する力 — 綿密な教材研究に基づいて —

一年間を、単元を、一時間を構想していくことです。学年の一年間を見通して、一年の教材構成をつかみ、その中に単元の教材を位置づけ、教材の指導を構想していくことになります。全体的に、全体の流れの中で、単元に絞って、と様々な角度から教材を分析研究することから始まります。

まず、年間の指導の流れを頭に描くことです。どのような既知の事項にもとづいて、どのような未知の事項を教えていくのか、という流れを整理することです。そして、実際に指導する教材の綿密な研究・分析が必要です。机上で教材を前にして、様々な資料をそろえて、教材研究を行ってください。綿密すぎる、深すぎる等ということはありません。膨大な教材研究の結果を整理して、児童・生徒に伝えたい内容を絞り込んでいくことです。

さて、実際の教室にたったつもりで、授業中の指導をイメージしてみましょう。ここで、児童・生徒の反応を想定しながら、より具体的に、より鮮明に授業をイメージすることができるかどうかによって、次の段階の質が変わってきます。ここまでの段階は実習オリエンテーションで実習校の教員の指導を受ける前にイメージ・トレーニングをすることも

<次頁へつづく>



[特集] 教育実習

- ◆実りある教育実習のために（上木多加志） 1
- ◆平成19年度教育実習用図書推薦リスト 3～4
- ◆教科書・指導書・学習指導要領の探し方 4

可能です。また指導を受けた段階では、具体的に扱う単元（教材）も指示され、指導教員からのアドバイスも加わるわけですからイメージも描きやすくなるわけです。

2. 指導案を書く力

単元（教材）全体の指導計画を立ててみましょう。全体として、何時間で指導するのか決まったら、おのおのの授業の流れを構想にもとづいて指導案にしてみましょう。まずは略案。大まかな指導の流れを組んでいくことです。略案で授業を行うこともあり得ると思います。しかし、私は指導細案の必要性を感じています。細案には発問・指示・助言等、教師が生徒に発することばも書き込んでいきます。つまり、「授業のシナリオ」を作るのです。なぜこれがあると良いかという、ことばの使い方によって児童・生徒は教師の意図どおりに動けたり、反対に意図とは反した行動をとってしまったりすることもあり得ることだからです。児童・生徒を想定しながら、指導案を書いてそのことばを使ったときの反応もイメージすると良いでしょう。さらに、想定したことばを文字にすることで、頭の中だけでは気づかなかったことばの効果を確認していくこともできるはずですよ。また、シナリオになっていることで、教案を検討する際も、より具体的な検討が加えられ、現実的な検討が可能になるはずですよ。

3. 授業を実践する力

自分が書いた指導案の指導の流れは頭の中にたたき込まれていますか。授業を行う前に実際に自分でやってみるのはいかがでしょうか。「指導案どおりに動けるのか、ものが言えるのか。時間は想定どおりなのか。」（私が過去の指導した実習生は休日に大学の教室を借りて模擬授業を行って仲間同士で批判しあってから授業に臨んだ方もいました。）いよいよ、授業実践です。最初はどうしても緊張してうまくいかないということが起こるでしょう。また意図したことが伝わらないということも起こります。緊張は慣れが解決してくれることがありますから、「次はもう少しうまくいくといいな。」と思うくらいがよいでしょう。意図したことが伝わ

らなかったときは、指導案どおりにことばを発していたかどうかを指導教員や実習生仲間に指導案にてらして指摘してもらうことです。指導案どおりであった場合にはそのことばの選択が適切でなかったこととなります。

以上の1. から3. までの繰り返しが教育実習の間続くのだと考えてください。

実習が始まると生活は多忙を極めます。実際に実習が始まる前にできることはたくさんあるのです。「イメージする」ことに慣れておくことが、どれだけ重要かわかりただけだと思います。授業は繰り返せば繰り返すほど上手くなるものです。「授業は数多く実践できると良い」と考えてください。

①自分が意図した授業が展開できたとき、②自分が意図した学習活動に児童・生徒が生き生きと取り組んだとき、③（自分が意図したこと以上に授業が深まったとき）、授業をしている教師はこの上ない喜びを感じるものです。そのため何が必要か、わかりただけだと思います。是非実習の中で、教師の喜びを部分的にでも感じ取っていただきたいものです。

私自身のことですが、教育実習前オリエンテーションでの大学の先生のことばを思い出しました。「君たちは実習校の児童・生徒の学習権・生活権を引き替えにして実習をさせてもらうのだ。ということは最大限の努力によって、実習の成果を上げる義務があることを忘れてはいけません。」短い話だったのですが、大きなハンマーで頭を殴られたようなショックを受けました。今でも忘れられないことばです。

応用実習では協力校の指導教員に「さすがに基礎実習を終えているので基礎が身に付いている。見ていて安心できる。さすが東京学芸大学の学生だ。応用のできる実習生だ。」と言われたいものですね。ぜひ、実習校の指導教員の指導の中で実習における「基礎」の力を伸ばしていただきたいものです。

（かみき・たかし 附属大泉中学校教育実習主任）

平成19年度教育実習用図書推薦リスト

各附属学校から推薦された、教育実習を行うにあたり、事前に読んでおくことがのぞましい図書です。推薦された図書は、基本的に附属図書館に備えつけられています。図書館での所在と請求記号も入れてありますので、すぐ書架に行ってみられます。書架になかった場合はOPACを検索してみましょう。貸出中であればOPAC画面からすぐに予約も出来ます。

ここでは、今年度推薦された図書をリストにしてあります。昨年度までのものは今年度のものとおわせて「教育実習関連推薦図書リスト」として、附属図書館ホームページで公開していますのでどうぞご覧ください。

★トップページ → データベース → 図書・雑誌を探す 本学の蔵書 教育実習図書

学校名	書名	著者	図書館所在	請求記号
附属竹早小学校	できることからはじめよう! 小1プロブレム? 学校プロブレム?	東京学芸大学附属竹早小学校, 同幼稚園	1F 開架	376.2136/TOK
	学びの場をひらく総合活動 (ゆめの学校:1)	東京学芸大学附属竹早小学校	1F 開架	375/To46
	子どもが育つ総合活動 (ゆめの学校:2)	東京学芸大学附属竹早小学校	1F 開架	375/To46
	子どもの願いがかなう総合活動 (ゆめの学校:3)	東京学芸大学附属竹早小学校	1F 開架	375/To46
附属国際中等教育学校 (附属大泉中学校)	国語教師の力量を高める: 発問・評価・文章分析の基礎 (21世紀型授業づくり:100)	井上尚美	1F 開架	375.8/INO
	数学科の授業づくり: はじめの一步 (数学科の授業づくり・はじめの一步:1)	五十嵐一博	1F 開架	375.413/IGA
	数学科「問題解決の授業」(シリーズ・魅力ある数学授業を創る:3)	相馬一彦	1F 開架	375.41/SOU
	中学校数学 平成14年版(観点別学習状況の新評価基準表:単元の評価規準とABC判定基準)	北尾倫彦ほか	1F 開架	375.41/Ki71
	観点別評価実践事例集:資料の収集・解釈と評価技法のアイデア 中学校数学	北尾倫彦ほか	1F 開架	375.17/KIT
	絵を描く喜び:千住博の美術の授業(光文社新書:147)	千住博	1F 開架	720.2/SEN
	美は時を超える(光文社新書:183.千住博の美術の授業:2)	千住博	1F 開架	720.2/SEN
附属高等学校	無言館ノオト:戦没画学生へのレクイエム	窪島誠一郎	1F 開架	706.9/KUB
	イラストレイテッド ハーパー・生化学	ハロルド・アンソニー・ハーバート・K. マーリ	1F 開架	464/MUR
	化学の基礎(化学入門コース:1)	竹内敬人	1F 開架	430/Ta67
	教育力(岩波新書:新赤版1058)	齋藤孝	1F 開架	370.4/SAI
	これだけは知っておきたい教員のための化学	田中春彦	1F 開架	430/TAN
	「絵本」小さいことによくよするな! しょせん、すべては小さなこと	リチャード・カールソン	1F 開架	159/CAR
	「学ぶ」ということの意味(子どもと教育)	佐伯胖	1F 開架	370.4/195
	「わかる」ということの意味 新版(子どもと教育)	佐伯胖	1F 開架	370.4/195
	「学び」の構造	佐伯胖	1F 開架	141.3/Sa14
	「学び」を問いつづけて:授業改革の原点	佐伯胖	1F 開架	375.1/SAE
	「わかり方」の探究:思索と行動の原点	佐伯胖	1F 開架	371.41/SAE
	新編教えるということ(ちくま学芸文庫)	大村はま	1F 開架	375/O64
	教師大村はま96歳の仕事	大村はま	1F 開架	375.8/OMU
	附属国際中等教育学校 (附属大泉校舎)	倭名類聚抄:元和三年古活字版・二十巻本(勉誠社文庫:23)	中田祝夫	書庫
増補俚言集覧 上・中・下巻		太田全斎	書庫	818/Mu59
日葡辞書:邦訳		土井忠生	2F参考図書+書庫	869.3/V85
邦訳日葡辞書逆索引		山田潔	2F参考図書	869/Mo66
萬葉集総索引 単語篇・漢字篇		正宗教夫	2F参考図書+書庫	911.1203/Ma62
『選択』雑誌(月刊)			所蔵なし	
『Wedge』雑誌(月刊)			プラウジングコーナー	
小金井園舎 附属幼稚園	『ZAITEN』雑誌(月刊)		所蔵なし	
	領域健康(事例で学ぶ保育内容)	倉持清美ほか	1F 開架	376.15/HOB
	領域環境(事例で学ぶ保育内容)	福元真由美ほか	1F 開架	376.15/HOB
	領域人間関係(事例で学ぶ保育内容)	岩立京子ほか	1F 開架	376.15/HOB
	領域言葉(事例で学ぶ保育内容)	高濱裕子ほか	1F 開架	376.15/HOB
領域表現(事例で学ぶ保育内容)	浜口順子ほか	1F 開架	376.15/HOB	

<次頁へつづく>

学校名	書名	著者	図書館所在	請求記号
附属養護学校	障害児者へのサポートガイド	新井英靖	1F 開架	369.27/ARA
	あなたは私の手になれますか：心地よいケアを受けるために	小山内美智子	1F 開架	369.27/OSA
	特別支援教育の学習指導案づくり	宮崎直男	1F 開架	378/MIY
	これならできる・使える特別支援教育「かず」「算数」の授業ヒント集60：算数が楽しくなる自作教材活用術	松村斎	1F 開架	378/MAT
	遅れている子どもを育てるかず（Step by step）	山下勲ほか	1F 開架	378.6/Y44
	遅れている子どもを育てることば（Step by step）	山下勲ほか	1F 開架	378.6/Y44
	教育実習ハンドブック	教育技術研究会	2F 参考図書	374.37/Ky4
	小児の発達栄養行動 ― 摂食から排泄まで／生理・心理・臨床 新版	二木武ほか	1F 開架	493.98/FUT
	身につけたい小学生のマナー・しつけ・エチケット事典（教育技術mook）	稲田百合	1F 開架	375.2/SHO
	運動あそびを育てる（保育技術シリーズ：3. あそびを育てる：2）	森林ほか	1F 開架	376.108/C84
	発達に遅れがある子どもの国語：段階式1：ひらがな・単語編	近藤原理ほか	1F 開架	378/G16
	発達に遅れがある子どもの国語：段階式2：カタカナ・漢字・文章編	近藤原理ほか	1F 開架	378/G16
	発達に遅れがある子どもの算数・数学：段階式1：数と計算編	藤原鴻一郎	1F 開架	378/G16
	発達に遅れがある子どもの算数・数学：段階式2：量と測定編	藤原鴻一郎	1F 開架	378/G16
	発達に遅れがある子どもの日常生活指導：段階式1：食事指導編	鉄道弘済会総合福祉センター弘済学園	1F 開架	378.6/IID
	発達に遅れがある子どもの日常生活指導：段階式2：着脱・洗面・入浴編	鉄道弘済会総合福祉センター弘済学園	1F 開架	378.6/IID
	発達に遅れがある子どもの日常生活指導：段階式3：排泄指導編	鉄道弘済会総合福祉センター弘済学園	1F 開架	378.6/IID

教科書・指導書・学習指導要領の探し方



検定教科書・教師用指導書

附属図書館1階の教科書・指導書コーナーに最近2改訂分を配架しています。それ以前のもの、小学校・中学校の教科書（これらのみ2冊所蔵）の複本は書庫配架です。

1階配架のものは貸出出来ませんが、書庫配架のものは貸出可能です。

教師用指導書を探す際には、教科書記号・番号（主に教科書の表紙や奥付に表示されています）をチェックして探すと便利です。

学習指導要領

附属図書館では文部科学省による学習指導要領も所蔵しています。検定教科書が作られるものとなる資料であるため複数購入し、一般の図書と分けずに配架しています。最近のものは1階開架コーナーに、以前のものは書庫にあります。

学習指導要領は学校種別ごとに発行されますが、教科毎の抜粋・解説版もあります。こうした文部科学省編集のもの以外にも一般の出版社が発行している解説版もあるので、自分の必要とするものを見分けることが必要になります。

1年前の『ライぶらり』Vol.35, No.2 教育実習特集号に、上記のことを詳しく書いた「教育実習お役立ち情報～教科書・指導書・学習指導要領の探し方～」を掲載しており、附属図書館ホームページにPDFが載せてあります。そのままで利用できますが、少々変更された部分もあるので、最新版も作成し、館内で配布しています。こちららもご活用ください。

★トップページ → 当館について → 出版物 附属図書館報「ライぶらり」

[編集発行] 東京学芸大学附属図書館

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1 TEL 042-329-7223 / FAX 042-329-7226

●URL <http://library.u-gakugei.ac.jp/> ●携帯版URL <http://library.u-gakugei.ac.jp/i/>

